

評価シート（年度評価）

名古屋市民ギャラリー栄の管理運営状況

1 基本情報

＜所管局：観光文化交流局＞

指定管理者	公益財団法人名古屋市文化振興事業団		
主な業務内容	名古屋市民ギャラリー栄の管理		
評価対象期間	令和2年4月～令和3年3月	指定管理期間	平成30年4月～令和5年3月

2 評価結果

評価項目			評価区分	特記事項
1 施設利用	(1) 法令等の遵守	法令等を遵守しているか。	○	
	(2) 利用料金	利用料金は適切に管理されているか。	○	
2 職員体制	(1) 職員体制	職員の配置等体制及び研修が適切に保たれているか。	○	研修については新型コロナウイルス感染症の影響により評価を実施することが困難であるため、配置等体制のみ評価した。
3 維持管理	(1) 施設の維持管理	建物・設備が適切に維持管理されているか。	○	
	(2) 再委託業務	再委託した業務が適正に履行されているか。	○	
	(3) 備品等物品の管理	備品等物品が適切に管理されているか。	○	
4 サービス	(1) 利用実績	当初の計画通りの利用実績が達成されているか。	—	
	(2) 事業計画実施状況	提案した計画通り実施されているか。	○	
	(3) 提案事業	提案した計画通り実施されているか。	○	
	(4) 広報・PRの実施	各種媒体による情報提供が適切に実施されているか。	○	
	(5) 利用者満足度・苦情・要望の把握・対応	利用者の満足度、苦情・要望を受けて、迅速に対応できているか。	○	
5 経費	(1) 執行状況	経費が適切に管理されているか。	○	

【総合評価】

所管局のコメント・特記事項等
施設事業として、近隣の美術館等と協力して「美術館スタンプラリー」や「ミュージアムコレクション」を開催し、連携関係を深めて地域の美術の活性化に寄与した。また、美術に関心のある市民を対象とした参加型ワークショップを実施して、市民の美術活動の振興に努めるとともに、ワークショップの講師をギャラリーの利用者に依頼することで、新型コロナウイルス感染症の影響で大幅に減少したギャラリー利用者の活動を支援する役割も果たした。 なお、利用実績については、感染症の影響により評価を実施することが困難であるため、評価しないものとする。

評価シート（年度評価）

名古屋市民ギャラリー矢田の管理運営状況

1 基本情報

＜所管局：観光文化交流局＞

指定管理者	公益財団法人名古屋市文化振興事業団		
主な業務内容	名古屋市民ギャラリー矢田の管理		
評価対象期間	令和2年4月～令和3年3月	指定管理期間	平成28年4月～令和5年3月

2 評価結果

評価項目			評価区分	特記事項
1 施設利用	(1) 法令等の遵守	法令等を遵守しているか。	○	
	(2) 利用料金	利用料金は適切に管理されているか。	○	
2 職員体制	(1) 職員体制	職員の配置等体制及び研修が適切に保たれているか。	○	研修については新型コロナウイルス感染症の影響により評価を実施することが困難であるため、配置等体制のみ評価した。
3 維持管理	(1) 施設の維持管理	建物・設備が適切に維持管理されているか。	○	
	(2) 再委託業務	再委託した業務が適正に履行されているか。	○	
	(3) 備品等物品の管理	備品等物品が適切に管理されているか。	○	
4 サービス	(1) 利用実績	当初の計画通りの利用実績が達成されているか。	—	
	(2) 事業計画実施状況	提案した計画通り実施されているか。	○	
	(3) 提案事業	提案した計画通り実施されているか。	○	
	(4) 広報・PRの実施	各種媒体による情報提供が適切に実施されているか。	○	
	(5) 利用者満足度・苦情・要望の把握・対応	利用者の満足度、苦情・要望を受けて、迅速に対応できているか。	○	
5 経費	(1) 執行状況	経費が適切に管理されているか。	○	

【総合評価】

所管局のコメント・特記事項等
新型コロナウイルス感染症の影響で中止となった施設事業が多いなか、若手作家の作品を展示する「motion展」を、従来から内容を一部変更した形で開催した。作者が自分の作品について語るトークコーナーを例年実施していたが、感染症への対策として中止し、代わりに作者による作品紹介を事前収録してウェブ配信し、会場で配布した二次元コードから見られるような取り組みを実施した。感染症による制限を受けながらも、開催方法を工夫して事業の成功につなげている点が評価できる。 なお、利用実績については、感染症の影響により評価を実施することが困難であるため、評価しないものとする。

施設の現状

市民ギャラリー(2か所)

施設の現状	施設概要								
	美術作品等の発表の場を提供することにより、市民文化の振興に寄与するために設置された施設です。具体的には、展示室の貸出や、アートにより親しんでもらうための主催事業を実施しています。								
	市の収支状況(千円)（元年度決算見込み額）								
	支出			収入					
	指定管理料	その他	計	使用料	その他特定財源	一般財源	計		利用料金
	76,889	35,644	112,533	5	17,690	94,838	112,533	16,581	
	特記事項								
	管理運営指標の状況	取組状況							
		指標		単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
利用率(市民ギャラリー栄)		%	100.0	100.0	96.2	35.2			
利用率(市民ギャラリー矢田)		%	76.8	76.0	63.3	37.0			
収支率(市民ギャラリー栄)		%	52.7	52.6	51.8	29.8			
収支率(市民ギャラリー矢田)		%	35.6	35.9	30.5	22.8			
特記事項									

※支出のうち「その他」欄は、経常修繕費等を記載